

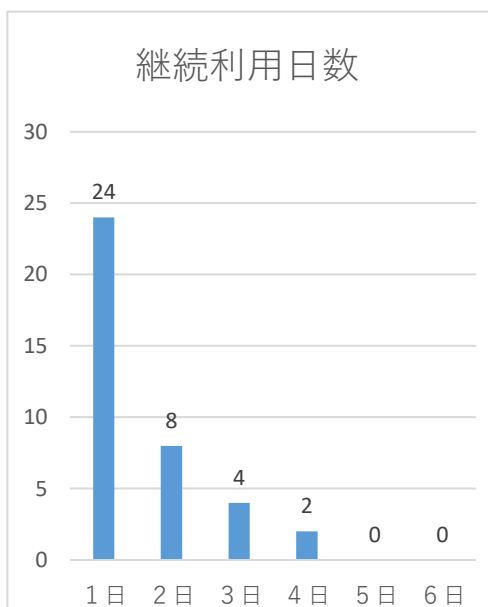
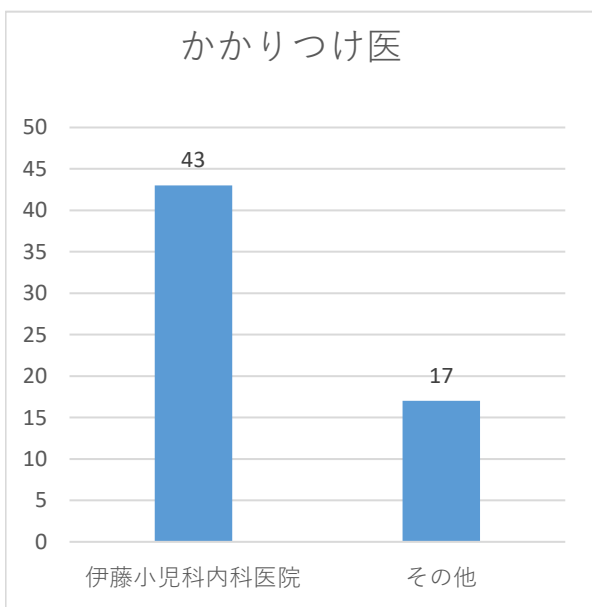
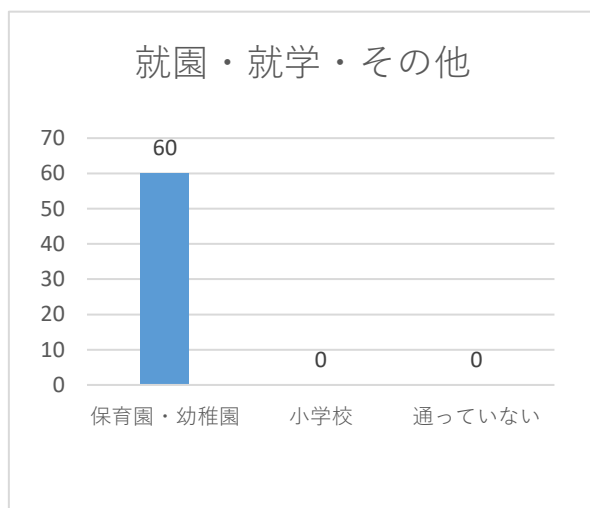
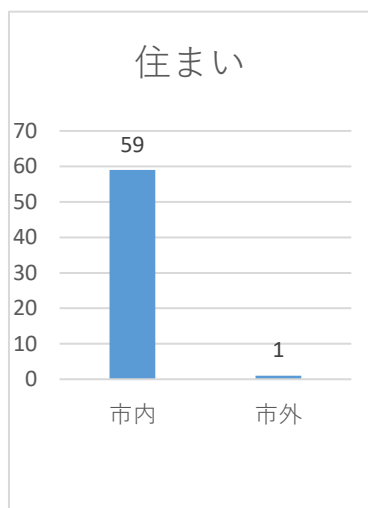
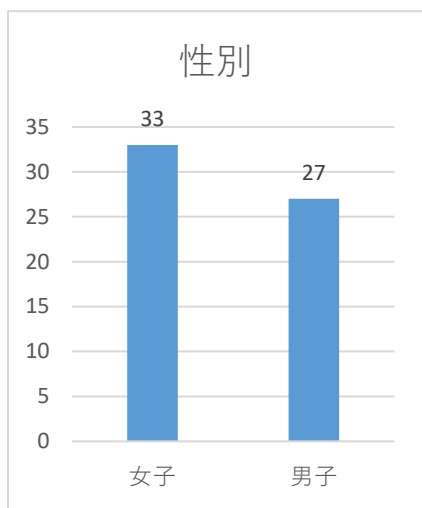


暑さも日々増していき、本格的な夏の季節もすぐそこまで来ているようです。雨の合間の晴れた日にはおもいっきり外遊びを楽しみたいですね。

さて、もう少しで七夕ですね。おひさまのホールの笹の葉にたくさんの願い事や笹飾りが揺れていますよ。みんなどんなお願いをしたのかな(\*^^\*)☆

今月のおひさまのご利用状況、伊藤小児科・内科医院の感染症状況は以下の通りです。どうぞ、ご参考にしてくださいね。

☆病児保育園おひさま 利用者状況 6月分(30日締め)☆



## ☆病児保育園 利用者情報 6月分 (30日締め) ☆

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計
乳糖不耐症	2												2
風邪	9	9											18
咽頭アデノウイルス		1		1									2
胃腸炎	1	2	1			3							7
ヘルパンギーナ		1											1
溶連菌感染症		3											3
水痘			3			2							5
手足口病	2	7	6										15
ノロウイルス	2	4											6
口唇ヘルペス					1								1
ヒトメタニューモウイルス感染症		5			1								6
合計	16	32	10	1	2	5	0	0	0	0	0	0	66

※併発している疾患もすべて含む。

## ☆伊藤小児科・内科医院 感染症情報 6月分 (30日締め) ☆

週	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0
インフルエンザB	0	0	0	0	0	0
RSウイルス	0	0	1	0	0	1
咽頭アデノウイルス	1	4	5	17	16	43
溶連菌感染症	5	10	18	24	21	78
マイコプラズマ肺炎	3	2	2	5	0	12
便アデノウイルス	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	2	3	7	10	0	22
ロタウイルス	0	1	1	0	0	2
ヒトメタニューモウイルス			6	10	7	23
合計	11	20	40	66	44	201

### 伊藤先生コラム

夏風邪のシーズンです。

6月に入り、インフルエンザとRSウイルス感染症はほぼ終息しましたが、溶連菌、アデノウイルスの咽頭炎、ロタウイルス、ノロウイルスによる胃腸炎はまだ流行中です。また、乳幼児の気管支炎や肺炎の原因となるヒトメタニューモウイルス感染症も増加中です。

夏風邪の手足口病とヘルパンギーナは例年より早く流行期に入りました。手足口病は手足、口の中、体（特におしりの付近）の発疹が特徴で高熱を出すこともあります。ヘルパンギーナは高熱と、のどの発疹が特徴です。ともに複数のウイルスが原因ですので1シーズンに2回以上かかることもあります。長期にウイルスを排出するので厳密に感染拡大を防ぐことはできません。熱のある期間、水分や食事が十分摂取できない期間は登園を控えましょう。